

ふるさと わがまち わが地域

悠久のときをきざむ地区

世帯数 35世帯

人口 68人

(平成28年2月末)

前回より

(平成27年2月末)

世帯数 変化なし

人口 ▲2人

世帯数 34世帯

人口 169人

(昭和30年10月1日)

宮地区(更新4)280322



★地区概要

宮地区は、歴史の多くが地中に眠り、それ以外古文書らしいものはないが、王朝紀元の始めを立証する古い事跡の中心地である。神明山古墳を中心に依遅ヶ尾山を望み、周囲の平地、竹野川の河口である点、幾多の古墳の存在など、大和朝廷と出雲文化の交流点として栄えたと考えられる。(丹後町史より)

また、歴史の再認識をして、竹野神社を中心に地域の活性化に取り組み、『自分たちの地区は、自分たちで守っていく』をモットーに平成28年4月に自主防災組織が設立されました。



地蔵尊



宮公会堂

地区の活性化の拠点です。



昭和6年に廃寺となった昌福寺(曹洞宗)の境内にある、宮公会堂の左右に地蔵尊と石仏が安置してあります。



涸れたことのないという池で、昔から、生活用水として使われてきたが、今は、文化財や地域を守る大切な防火用水である。



京丹後市立 丹後古代の里資料館

縄文時代・弥生時代・古墳時代を中心とする石器・土器・玉類や鏡類を常時展示しています。また丹後の鬼退治伝説も紹介し、一巡すれば京丹後市全体の古代の様子を詳しく知ることができるように構成されています。周囲には竪穴式住居や高床式倉庫が復元され、まるで古代にタイムスリップしたようです。(古代の里資料館パンフレットより)



神明山古墳頂上から眺めた景色の一部



竪穴式住居



高床式倉庫



神明山古墳

神明山古墳は全長180mを超える日本海側で最大級の前方後円墳です。竹野川流域の平野や、遠く日本海を見下ろす丘の上に築かれたこの古墳は、今から約1600年前にこの地方を支配していた豪族の墓です。古墳には埴輪が並べられ、斜面は葺石と呼ばれる河原石で飾られていました。竪穴式石室と呼ばれる死者を埋葬した部分はすでに破壊されていますが、碧玉製の盒子(ごうず)など当時の豪族の権力を示すような遺物が出土しています。この古墳は大正12年3月7日史跡に指定されました。

(京丹後市教育委員会案内板より)



神明山古墳
へ250m



頂上手前の小径



一の鳥居の側には矢崎神社があります。



二の鳥居(松並木の中にあります。)



三の鳥居をくぐり本殿に参拝します。
境内(一の鳥居から三の鳥居)には七つの末社があります。厳島・門齋・伊豆・稲荷・野々宮・愛宕・矢崎神社です。



社務所

「丹後に春を呼ぶ」初午祭
竹野神社禰宜(ねぎ・宮司を補佐する役職)の櫻井祐策さんです。
悠久の歴史と由緒のある当社の社務所ではお守りを授与しています。
また、年間を通じて結婚式、厄払い等も行っています。



式内竹野神社は、『延喜式』の神名帳によると「竹野神社大」と記され、竹野郡中唯一の大社の性格を誇っています。(竹野神社パンフレットより)



天照大神

竹野神社本殿は規模の大きな一間社流造で、身舎正面には双折れ棧唐戸をたて、側面は二間につくっています。総体に装飾が抑制された簡素な建物となっています。(竹野神社・齋宮神社パンフレットより)

京都府登録文化財
竹野神社 本殿・中門
末社齋宮神社本殿
(江戸時代)
文政13年(1830)に再建
昭和60年5月15日登録
竹野神社文化財環境保全地区
神社の森一帯
昭和60年5月15日決定
京都府教育委員会
ふるさと文化財を大切に
財団法人 京都府文化財保護基金



太鼓橋(天保10年・1839)



日子坐王命
豊原波豆良和気命
竹野媛命

摂社齋宮神社本殿は、本殿とは対照的な小振りな一間社流造であります。が賑やかな装飾をもっています。向拝頭貫端(こうはいかしらぬきはし)は像鼻、繫虹梁端(つなぎこうりょうはし)は獅子頭とし、頭貫の渦巻も太く奔放に彫られています。



棧敷舎

神奥倉

中門は神社の門としては珍しい向唐門で、左右に棧敷舎と神奥庫を併設しています。唐破風の曲線は円に近いもので、全体に派手な印象を与えるつくりです。

『丹後に春を呼ぶ』斎宮初午の祭礼です。 平成28年度初午風景

「斎宮初午祭」は、五穀豊穡、大漁、商売繁盛を祈願する祭りとして江戸時代から伝わるもので、昭和40年代前半から昭和63年(1988年)迄中断していましたが、平成元年(1989年)3月、当時の丹後町商工会の「むらおこし事業」の一環として、**歴史と伝統ある「初午祭」**が約20年振りに復活し、かつての賑いを取戻して今日に及んでいます。主催は「**斎宮初午祭奉賛会**」、催事の進行は「**斎宮初午祭実行委員会**」が執り行っています。



禰宜さん。 宮司さん。



第4回竹馬リレー大会 優勝チーム すずらん

準優勝 中浜へたれーずよめさん 三位 5KK4



13:00から行われた第4回竹馬リレー大会です。
天候にも恵まれ5人一组、**9チーム**(昨年7チーム)が熱戦を繰り広げました。

参拝の方の後ろ姿です。



お父さんと一緒に「勾玉作り」に頑張っています。



京丹後交通安全協会丹後支部の皆さんです。
京丹後市民の皆様へ安全・安心を願い、日々活動しています。



親子連れの皆さんが、安協さんからの風船を空に飛ばないように握りしめています。



まつり風景です。



お馬さんに乗った感じは。



「百姓一揆」のイタリアンです。素材はすべてメンバーの皆さんが丹精込めて育てたもので提供していました。



裏方の区長さんたちです。



今年も天候に恵まれ大盛況でした。



「ぜんざい」に入れる餅をついています。